

2021年度連続公開講座（全5回）

「殷周革命の実態に迫る——甲骨・金文資料から」

革命という語の元になった殷周革命という出来事は、中国史上最大の社会変化ですが、いわゆる史書などの文献資料だけではその実態に迫ることができませんでした。しかし、白川静の『金文通釈』・『詩経研究通論篇』、更に新出の出土資料をも援用しながら金文の精読を重ねてきて、ようやくその実態が明らかになってきました。この度は、その一端についてお話し致します。

殷代末期からの殷系氏族と周系氏族との関係、祭祀儀礼の様子、古代社会特有の権力構造の問題など、複数の観点から殷周革命の実態に迫ってみたいと思います。

【開催日程】

- 第1回 2021年10月16日（土） 14：00-16：00
- 第2回 2021年12月18日（土） 14：00-16：00
- 第3回 2022年 1月22日（土） 14：00-16：00
- 第4回 2022年 2月19日（土） 14：00-16：00
- 第5回 2022年 3月 5日（土） 14：00-16：00



高島敏夫客員研究員

【講師】

高島 敏夫

（立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所・客員研究員）

【会場】

立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

【備考】

- ・レジュメを配布いたします。
- ・筆記用具（ノート・ペン）を各自持参ください。

【新型コロナウイルス感染対策について】

- ・大学内および本講座の会場内ではマスクを着用ください。
 - ・当日、会場入口にて手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。
 - ・当日、会場入口にて検温を行います。測定値が37.5度以上の方はご参加をお断りすることがございますので、あらかじめご了承ください。
 - ・体調不良の方は参加をご遠慮ください。
 - ・会場での食事はご遠慮ください。（水分補給は可能です）
 - ・窓や扉を開けて換気を行うことがあります。体温調節できる服装でお越しください。
 - ・会場はスペースを十分確保した講義室をご用意しております。
- 当日は他の参加者と距離を取ってお座りください。
- ・今後の感染拡大状況により、本講座の延期や中止を行うことがございます。

【お問合せ】

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所事務局

TEL：075-465-8306 FAX：075-465-8224

E-MAIL：ro-toyo@st.ritsumeai.ac.jp

参加費無料・事前申込不要